



第 26 号
平成18年8月1日発行
編集・発行
各務原市社会福祉協議会
那加二東部支部

本年度も前年度に引き続き支部長としての重責を担うことになりましたが、社協那加二東部支部会員の皆様には、日頃より支部社協活動に、ご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。さて、近年は少子高齢化・核家族化が顕著になり、私どもを取り巻く環境や情報社会がもたらす影響等、ますます複雑で深刻化してきました。

高齢者の介護疲れによる自殺、育児ノイローゼによる育児放棄、弱者に対する虐待、子供達の悲惨な事故等、今こそ心の問題に学校、家庭、地域が一体となって考え、真剣に取り組む時でないでしょうか。

青少年育成市民会議の「見守り隊」による活動、シニアクラブ・近隣ケアグループ・ボランティアハウス等自治会毎の諸グループの地域内活動を通じて問題の解決に努力

だれでもが
安心して暮らせる
魅力あるまちづくり



社会福祉協議会
那加二東部支部長
花 木 春 雄

することが大切でないでしょうか。個人情報管理が厳しく、地域内の連帯感がややもすれば薄れがちになりがちですが個々が問題意識と責任を持って対応すれば問題は解決できるのでないでしょうか。

今年度の「那加二東部支部」の地域活動は去る五月十二日(金)に

総会で承認頂きましたが、大変厳しい財政事情をご理解頂いて役員各位のご協力を頂きながら進めて参りたいと存じます。

最後になりましたが、皆様方のご健康と益々のご活躍を祈念致しましてご挨拶と致します。

会員募集にご協力を

● 八月は社会福祉協議会の会員募集月間です
八月一日より、自治会を通じて社会福祉協議会の会員募集をおこないます。
みなさまより集められた会費の35%が地域に還元され、那加二東部支部では、別記の活動を計画しております。
会費は一般会員が五百円以上、特別会員が千円以上となっております。ご理解いただき、格別なご協力をお願い申し上げます。

特別会員	1,000円以上
一般会員	500円以上

(注)十七年度の実績(一般会費・特別会費の総額)は八三、五〇〇円でした。那加二東部内の納入会費の40%が、支部交付金として交付され、メニュー事業の助成金を含めると約93%が那加二東部支部に還元されています。なお、十八年度の交付金は35%に減額されます。

平成18年度社協那加二東部支部
予 算

収入の部 (単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
1 交付金	288,000	支部交付金
2 メニュー事業助成金	462,000	
① 親子ふれあいの会	10,000	映画会
② お年寄りを囲む会	70,000	@500×140名分
③ 支部だより発行	130,000	年2回発行
④ 会費趣旨説明会	0	
⑤ ボランティアハウス	252,000	6ハウス運営費
⑥ 役員研修会	0	
3 歳末たすけあい事業助成金	75,000	@500×150名分
4 その他の助成金	0	
5 繰越金	190,696	
6 雑収入	3,000	利息・特別会費等
合 計	1,018,696	

支出の部 (単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
1 事務費	5,000	通信費・印刷費等
2 会議費	17,000	
① 理事会	4,500	年2回開催予定
② 総会	9,000	年2回開催予定
③ 役員会	3,500	年5回開催予定
3 共通実施事業費	25,000	
① 福祉教育事業	25,000	敬老祝い手紙のお礼
② 友愛訪問事業	0	連合会会計処理
③ 支部育成事業	0	
4 メニュー事業費	537,000	
① 親子ふれあいの会	40,000	映画会
② お年寄りを囲む会	115,000	昼食代(140名)お茶等
③ 支部だより発行	130,000	2回支部だより発行
④ 会費趣旨説明会	0	
⑤ ボランティアハウス	252,000	6ハウス運営費
⑥ 地域介護講習会	0	
5 歳末たすけあい事業費	124,000	昼食代(150名)お茶等
その他の事業費	175,000	
① 市民運動会	150,000	
② 青少年育成	10,000	
③ シニアクラブ	15,000	
7 予備費	135,696	
合 計	1,018,696	



五月十二日(金)総合福祉会館において、通常総会が開催されました。来賓の横山常務理事の挨拶のあと、議題の審議に入り事業計画(案・収支予算(案)が可決されました。尚役員四十五名程の出席者で総会を終了しました。

平成十八年度
役員・事業計画・予算決まる

平成18年度の新役員です。
本年もよろしくお祈りします

役 職 名	氏 名	備 考	所属自治会
顧問	梶原 上	自治会連合会長	織田町
顧問	中村 日出	前支部長・自治会長	桜町2丁目
支 部 長	花木 春雄	自治会長	信長町
副 支 部 長	瀬瀬 道彦	民生・児童委員	桜町2丁目
推進委員会	米森 徳義	自治会長	住吉町
推 進 委 員	河井佳代子	民生・児童委員	桜町3丁目
理 事	大石 正男	自治会長	楠町第2
理 事	鈴木 郁男	自治会長	桜町1丁目
理 事	宮沢津代志	自治会長	東新町
理 事	水野 順子	民生・児童委員	門前町2丁目
理 事	井奈波泰江	民生・児童委員	楠町第2
理 事	木田佐代子	民生・児童委員	東新町
理 事	小島 孝男	青少年育成推進指導員	大東町
理 事	安藤 千尋	近隣ケア代表	門前町4丁目
理 事	岩田 紀美	近隣ケア代表	桜町2丁目
理 事	池戸 智子	近隣ケア代表	住吉町
監 事	川島 英司	自治会長	門前町3丁目
監 事	藤井 弘道	自治会長	桜町3丁目
評 議 員	朝居 勝己	自治会長	門前町2丁目
評 議 員	伏見 清貞	自治会長	門前町4丁目
評 議 員	小宮山守史	自治会長	楠町第1
評 議 員	多和田利秋	自治会長	大東町
評 議 員	可児 金光	自治会長	信長町3丁目
評 議 員	樋口 利導	自治会長推薦	桜町3丁目
評 議 員	佐々木美智子	自治会長推薦	桜町2丁目
評 議 員	高橋 勤	自治会長推薦	信長町3丁目
評 議 員	大平 考大	民生・児童委員	門前町2丁目
評 議 員	千島 寿子	民生・児童委員	門前町4丁目
評 議 員	二ノ宮 博	民生・児童委員	楠町第1
評 議 員	山口 啓子	民生・児童委員	桜町1丁目
評 議 員	牧田佐智子	民生・児童委員	住吉町
評 議 員	斉藤久美子	民生・児童委員	織田町
評 議 員	松田 洋子	主任児童委員	東新町
評 議 員	松田 輝男	シニアクラブ役員	桜町3丁目
評 議 員	堀 志津子	女性会議役員	桜町1丁目
評 議 員	大洞 弘之	身障協会役員	織田町
評 議 員	小木曾良子	青少年育成推進指導員	大東町
評 議 員	朝居二三子	近隣ケア代表	門前町2丁目
評 議 員	平光 和子	近隣ケア代表	門前町3丁目
評 議 員	後藤 葉子	近隣ケア代表	楠町第1
評 議 員	吉村 春子	近隣ケア代表	楠町第2
評 議 員	丹羽 和江	近隣ケア代表	桜町1丁目
評 議 員	牧田 澄江	近隣ケア代表	桜町3丁目
評 議 員	白木 初子	近隣ケア代表	大東町
評 議 員	箆屋 早苗	近隣ケア代表	織田町
評 議 員	酒向 律子	近隣ケア代表	信長町
評 議 員	竹中きよ系	近隣ケア代表	信長町3丁目
評 議 員	高井 弘子	近隣ケア代表	信長町3丁目

平成18年度社会福祉協議会那加二東部支部 年間活動計画

年・月	日(曜)	活動内容
4月	12(水) 21(金) 27(木) *	支部社協役員の会合 第1回理事会 支部長・福祉推進委員の合同会議 ボランティアハウス実施
5月	12(金) *	第1回支部役員総会 ボランティアハウス実施
6月	*	ボランティアハウス実施
7月	3(月) * 13(木) 28(金) *	福祉だより(第26号)編集委員会 地域リーダー研修会 自治会連合会長・社協支部長合同会議 親子ふれあいの会(映画会+樟町集会施設) (青少年育成市民会議共催) 「ぼくの青空・一休さん」 ボランティアハウス実施
8月	1(火) * *	福祉だより第26号発行 (担当:桜町1・桜町2・桜町3・大東町) 社協会員募集推進月間 ボランティアハウス実施
9月	1(金) * 10(日) 15(金) * *	役員会(事業計画の後期日程・内容調整) 高齢者慰問共催(子供メッセージ添付) 第25回市福祉フェスティバルに参加 第2回理事会(同上の審議/承認) 市の自治会連合会長・社協支部長の合同会議 ボランティアハウス実施
10月	1(日) 21(土) * *	市民運動会共催 高齢者を囲む会 岐阜県社会福祉大会に参加 ボランティアハウス実施
11月	22(水) *	各務原市社会福祉大会に参加 ボランティアハウス実施
12月	11(月) *	歳末福祉座談会 ボランティアハウス実施
1月	23(火) *	役員会(期末業務日程の調整) ボランティアハウス実施
2月	23(金) *	福祉だより(第27号)編集委員会 ボランティアハウス実施
3月	5(月) 9(金) 22(木) 31(土) *	役員会(事業報告・収支決算報告・新年度案等) 第3回理事会(事業報告・収支決算報告の審議) (次年度事業計画・予算案の検討) 支部役員総会(事業報告・収支決算報告の承認) 福祉だより第27号発行 (担当:織田町・信長町・信長3・東新町・住吉町) ボランティアハウス実施

*ボランティアハウス(6ヶ所)
*いきいきふれあいサロン門2
*桜2いきいきサロン
*燦々サロン
*大東町いきいきサロン
*信長あじさいいきいきサロン
*東新サロン



今年は、前教育委員長の石田幸彦氏と永井医院長の永井好之氏の講話を予定しています。いずれも町内在住の方であり注目されています。願わくは、もう少し参加者があると良いという願いがあります。今後の課題としていきます。

大東町 ボランティアハウス

大東町 小林 照子

老若男女、誰もが参加でき親睦を深める。自治会行事に積極的に参加し、交流を図るの目的に活動しています。恒例となった、「大東公園の夜桜を楽しむ会」には、多くの方の参加を頂きました。

日頃、あまり顔を合わすことのない方々、「お久しぶり」・「元気だった」の挨拶から会話もはずみます。お酒も少々入り、カラオケでさらに盛り上がりです。

まだ肌寒い夜、ハウス特製の「豚汁」を味わっていただきました。「豚汁」は、その時々によって喜ばれています。



今だ毎回のメニューを模索しながらの活動ですが、今後も地域の交流に、輪を大切に少しでもお手伝いできればと思います。

私の住む町から

今回は桜町二・三丁目と
大東町自治会を紹介します。

近隣ケアグループ活動

桜一自治会 丹羽 和江

私達近隣ケアグループは、三世代ふれあいが高齢者とのつながりを大切にしながら活動しています。



ふれあい活動では、おはぎや豚汁、煮物など特におはぎは小中学生が中心となり楽しく作ることが出来ました。

テーブルには皆で作った料理、お菓子、みかん、バナナ、ジュースなどが並び幼稚園から高齢者まで和気あいあいと交流が図られたと思います。

食事の後、ビンゴゲームを行いみなさんが持ち寄ったプレゼントを交換し、とても楽しそうでした。

今回欠席の方も次の三世代ふれあいには参加していただき楽しい一時を一緒に過ごしたいと思えます。



桜二ボランティアハウス

桜一自治会 岩田 紀美

私達のイキイキサロンは毎月一回自治会長さんを初め皆さんの協力で公民館で開かれます。

今月は一年に二回行っている「三世代ふれあいお楽しみ会」を6月17日に行いました。

梅雨の晴れ間の青空が広がった暑い日でした。自治会、シニア、子供会等混合で8チーム作り総勢50人位でした。

「ゲームレール」と「ビンゴゲーム」で1位から3位までのチームには賞品を用意しました。

ボールを転がして止まったところに歌詞の書いたカードがあるとそのチームのみんなが歌うという罰ゲームになっていて、普段聞いたことのない人の歌声を耳にしたり、手拍子をしたり賑やかです。

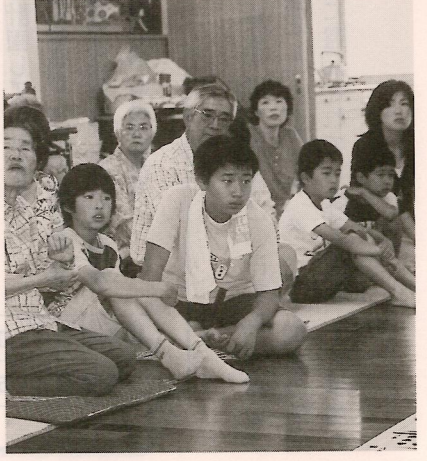
こうした行事を通して核家族が多い昨今、地域の方々とのふれあいが出来て皆さんが仲良く過ごせるお手伝いが出来たらと思います。



現在、押し花グループは、不動ヶ丘の喫茶店で作品展示会を継続的に開催していますが、サロンの講座から発展したものです。また、絵手紙グループも意欲的に活動しています。が、これもサロンから出発しています。夏季の商店街主催による「歩行者天国」には、大行灯二基を展示し注目を集めています。

さんさんサロン

桜三自治会 長谷川 匡一



平成14年4月から発足した「ふれあい・いきいきサロン」は、今年で5年目を迎えました。

民生委員・近隣ケアグループ・シニアクラブ・自治会が一体となって活動を続けています。年とともにマナー化することを恐れています。年々新しい企画を加えて活性化を試みています。

桜町三丁目には、幾多の人材を擁していますので、でき得る限り外部からの講師を招聘することを避けて活動しています。

現在、押し花グループは、不動ヶ丘の喫茶店で作品展示会を継続的に開催していますが、サロンの講座から発展したものです。また、絵手紙グループも意欲的に活動しています。が、これもサロンから出発しています。夏季の商店街主催による「歩行者天国」には、大行灯二基を展示し注目を集めています。